

2 中学生意識調査

2-1 回答者の属性

回答者の属性（学校、学年、性別）は以下のとおりです。

図表 2-1-1 学校

区分	回答数(人)	割合(%)
武豊中学校	547	71.4%
富貴中学校	218	28.5%
無回答	1	0.1%
計	766	100.0%

図表 2-1-2 学年

区分	回答数(人)	割合(%)
1年生	398	52.0%
2年生	368	48.0%
無回答	0	0.0%
計	766	100.0%

図表 2-1-3 性別

区分	回答数(人)	割合(%)
男性	372	48.6%
女性	359	46.9%
回答しない	35	4.6%
無回答	0	0.0%
計	766	100.0%

2-2 武豊町の暮らしやすさ

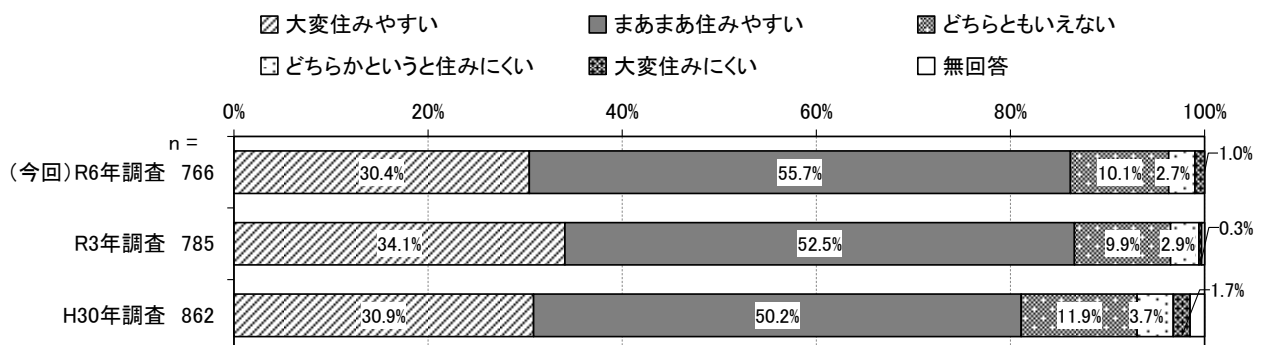
(1) 住みごころ

問1 武豊町に住んでいてどう思いますか。（1つに○印）

「大変住みやすい」が30.4%、「まあまあ住みやすい」が55.7%で、両者をあわせた割合は86.1%となります。9割近くが武豊町は住みやすいと評価しています。一方、「大変住みにくい」は1.0%、「どちらかという住みにくい」は2.7%と少数でした。

令和3年調査では、「大変住みやすい」が34.1%、「まあまあ住みやすい」が52.5%で、両者をあわせた割合は86.6%でした。また、平成30年調査では81.1%であり、住みやすいとの評価は概ね横ばいの傾向にあります。

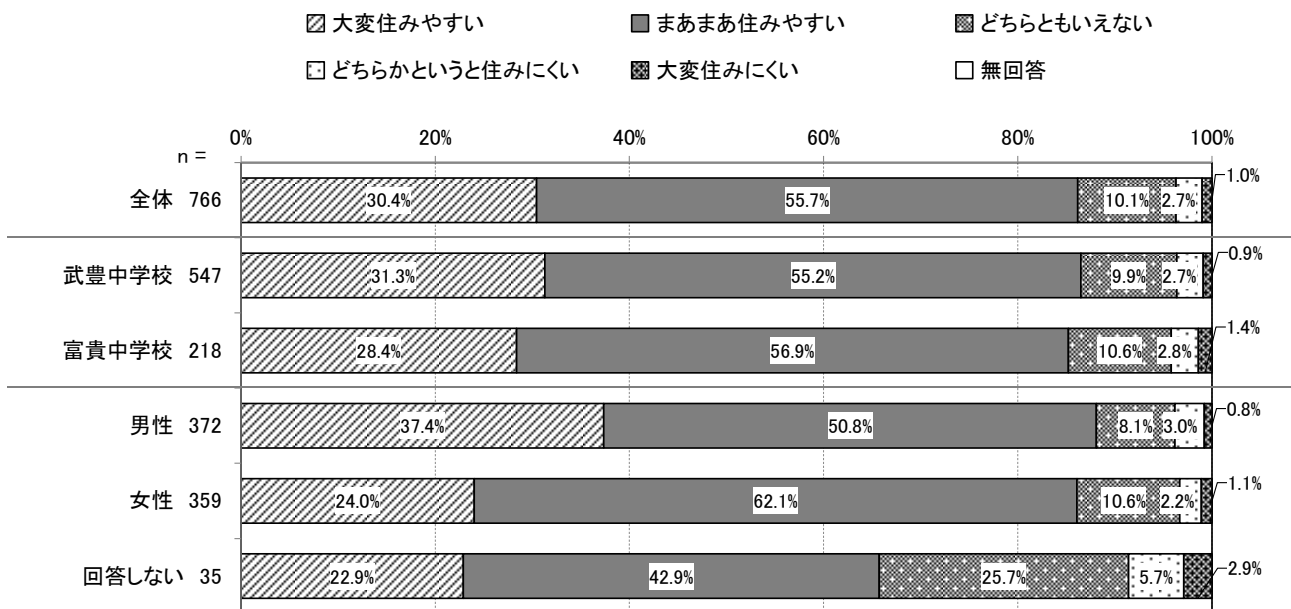
図表 2-2-1 住みごころ（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別（学校別、性別）に傾向をみていきます。

学校別	○「大変住みやすい」と「まあまあ住みやすい」をあわせた割合は、武豊中学校で 86.5%、富貴中学校では 85.3%で、武豊中学校の方がわずかに 1.2 ポイント高くなっています。 ○「大変住みやすい」で比較しても、武豊中学校の 31.3%に対し、富貴中学校は 28.4%で、武豊中学校の方が 2.9 ポイント高くなっています。
性別	○「大変住みやすい」と「まあまあ住みやすい」をあわせた割合をみると、男性は 88.2%、女性は 86.1%であり、男性の方が 2.1 ポイント高くなっています。 ○「大変住みやすい」は男性 37.4%、女性 24.0%であり、男性の方が 13.4 ポイント高く、男性の方が住みやすいと評価しています。

図表 2-2-2 属性別、住みごち



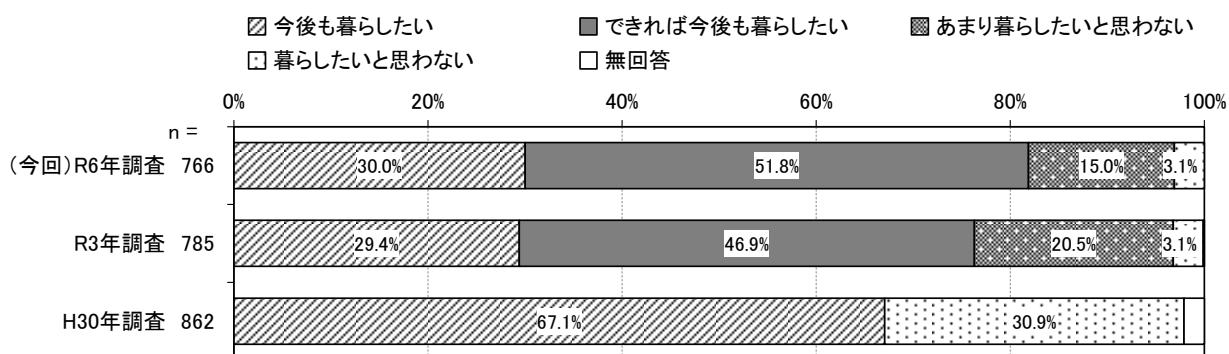
(2) 今後の居留意向

問2 今後も武豊町で暮らしたいと思いますか。(1つに○印)

「今後も暮らしたい」は30.0%、「できれば今後も暮らしたい」は51.8%で、両者をあわせた割合は81.8%となっています。

令和3年調査では、「今後も暮らしたい」は29.4%、「できれば今後も暮らしたい」は46.9%で、両者をあわせた割合が76.3%で、今回調査では5.5ポイント高くなっています。

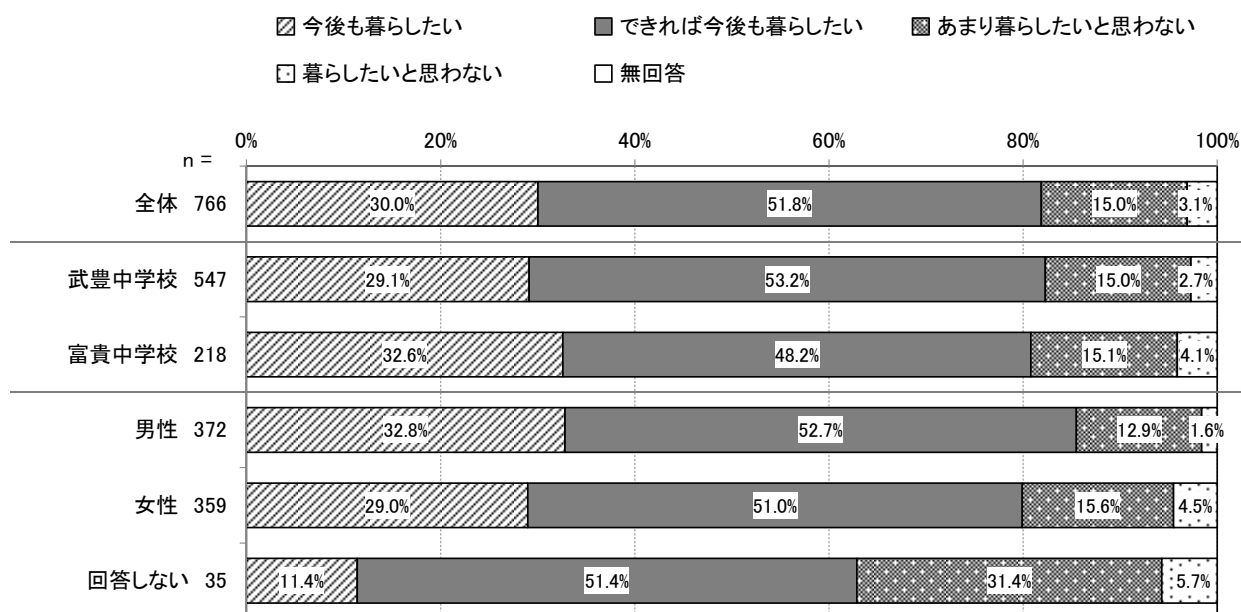
図表 2-2-3 今後の居留意向（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○「今後も暮らしたい」と「できれば今後も暮らしたい」をあわせた割合は、武豊中学校は 82.3%、富貴中学校は 80.8%です。武豊中学校の方が 1.5 ポイント高くなっています。 ○「今後も暮らしたい」を両者と比較すると、武豊中学校の 29.1%に対し、富貴中学校は 32.6%で、富貴中学校が 3.5 ポイント上回っています。
性別	○「今後も暮らしたい」と「できれば今後も暮らしたい」をあわせた割合を男女で比較すると、男性は 85.5%、女性は 80.0%で、男性の方が 5.5 ポイント高くなっています。 ○「今後も暮らしたい」で比較しても、男性は 32.8%、女性は 29.0%で、男性の方が 3.8 ポイント高くなっています。

図表 2-2-4 属性別、今後の居留意向



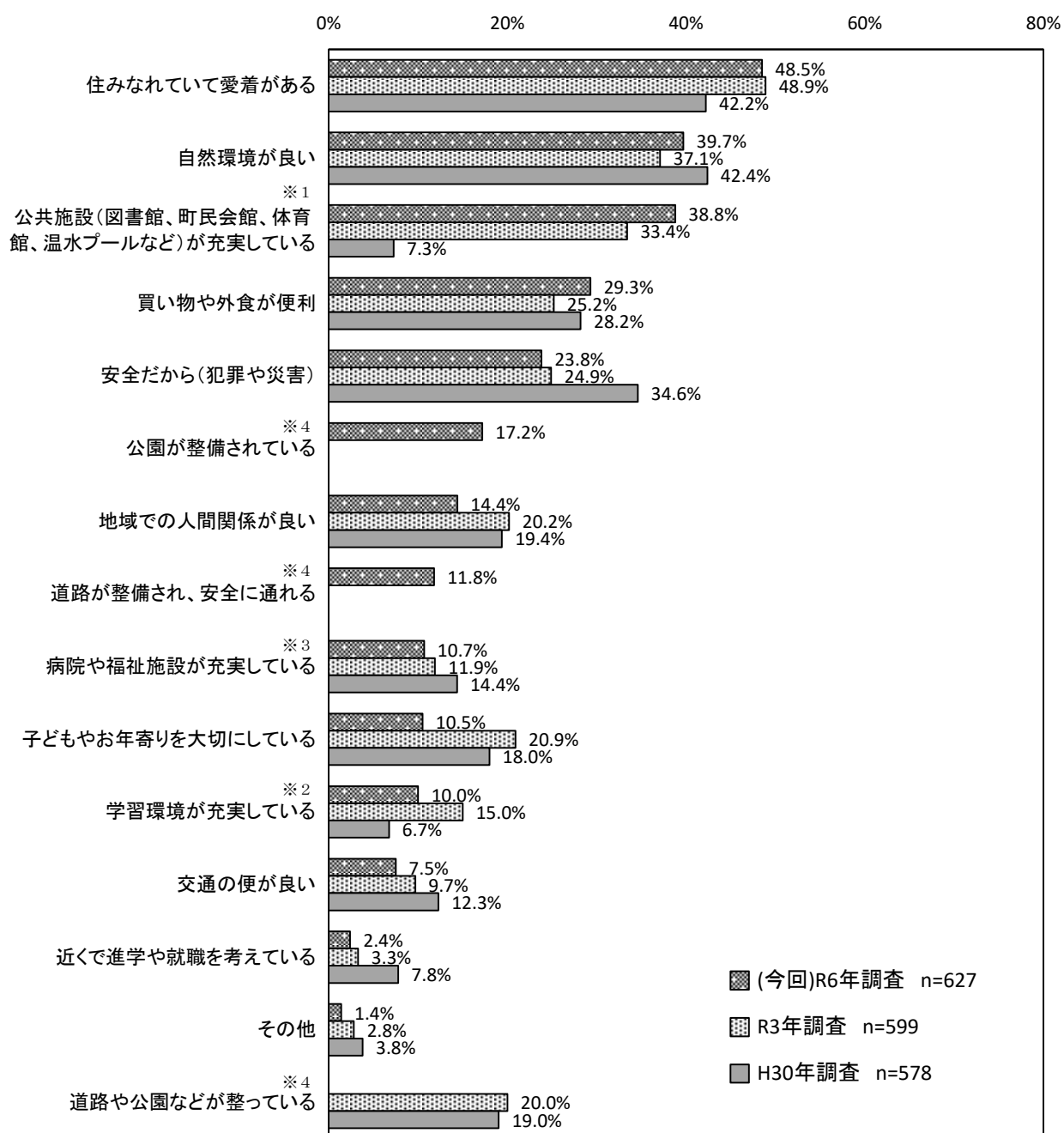
(3) 武豊町で暮らしたい理由

問2-1 武豊町で暮らしたいと思う理由は何ですか。(3つまでに○印)

「今後も暮らしたい」または「できれば今後も暮らしたい」と回答した 627 人にその理由をたずねたところ、「住みなれていて愛着がある」が 48.5%と最も高く、5割近くの回答を得ました。次いで「自然環境が良い」が 39.7%、「公共施設（図書館、町民会館、体育館、温水プールなど）が充実している」が 38.8%で、この2つが3割を超えています。

令和3年調査と比較したとき、「自然環境が良い」は 2.6 ポイント、「公共施設が充実している」は 5.4 ポイント、「買物や外食が便利」は 4.1 ポイント高くなっています。

図表 2-2-5 武豊町で暮らしたい理由（過去調査との比較） -複数回答（3つまで）-

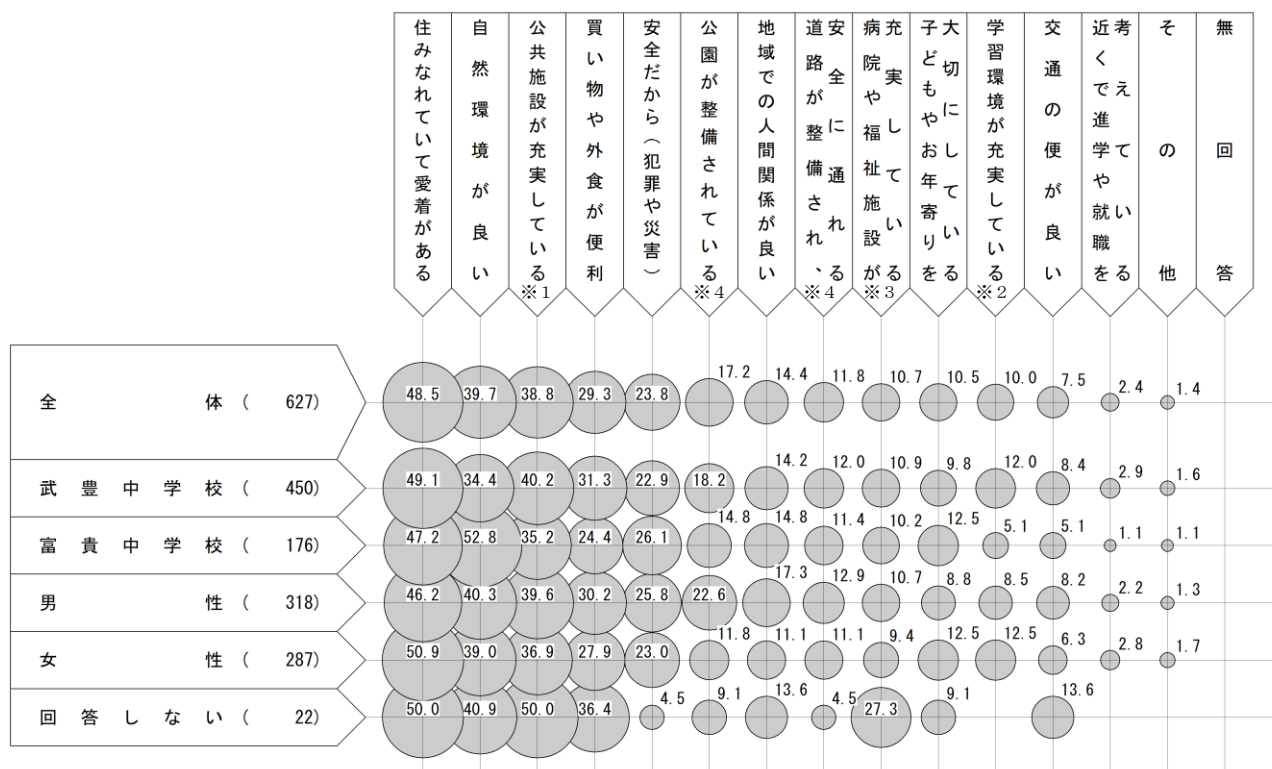


- ※1：「公共施設が充実している」は、R3 年調査から「公共施設（図書館、町民会館、体育館など）が充実している」として、（ ）内に施設名を例示して回答を求めた。
- 2：「学習環境が充実している」は、H30 年調査以前では「子どもの教育環境が良い」としていた。
- 3：「病院や福祉施設が充実している」は、H30 年調査以前では「医療・福祉サービスが充実している」としていた。
- 4：「道路や公園などが整っている」は、今年度調査では「道路が整備され、安全に通れる」「公園が整備されている」として選択肢を二つに分けて回答を求めた。

以下、回答者の属性別に「今後も暮らしたい」または「できれば今後も暮らしたい」の理由について傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では、「住みなれていて愛着がある」が 49.1%で最も多く、次いで「公共施設（図書館、町民会館、体育館、温水プールなど）が充実している」の 40.2%、「自然環境が良い」の 34.4%となっています。 ○富貴中学校では、「自然環境が良い」が 52.8%で最も多く、次いで「住みなれていて愛着がある」の 47.2%となっています。「自然環境が良い」は富貴中学校の方が 18.4 ポイント高くなっています。 ○武豊中学校では「公共施設が充実している」が 40.2%であるのに対して、富貴中学校では 35.2%で、武豊中学校の方が 5.0 ポイント高くなっています。 ○武豊中学校では「買い物や外食が便利」が 31.3%で、富貴中学校の 24.4%を 6.9 ポイント上回っています。また、富貴中学校では「安全だから（犯罪や災害）」が 26.1%で、武豊中学校の 22.9%を 3.2 ポイント上回っています。
性別	○男性も女性も「住みなれていて愛着がある」が最も多くなっていますが、女性が 50.9%であるのに対して、男性は 46.2%で、女性が 4.7 ポイント上回っています。 ○男性では、「自然環境が良い」が 40.3%で二番目に多く、女性の 39.0%を 1.3 ポイント上回っています。 ○男性では、「公園が整備されている」が 22.6%で、女性の 11.8%を 10.8 ポイント上回っています。

図表 2-2-6 属性別、武豊町で暮らしたい理由 -複数回答（3つまで）-



※：「公共施設が充実している」、「学習環境が充実している」、「病院や福祉施設が充実している」、「道路が整備され、安全に通れる」、「公園が整備されている」について、図表 2-2-5 に同じ。

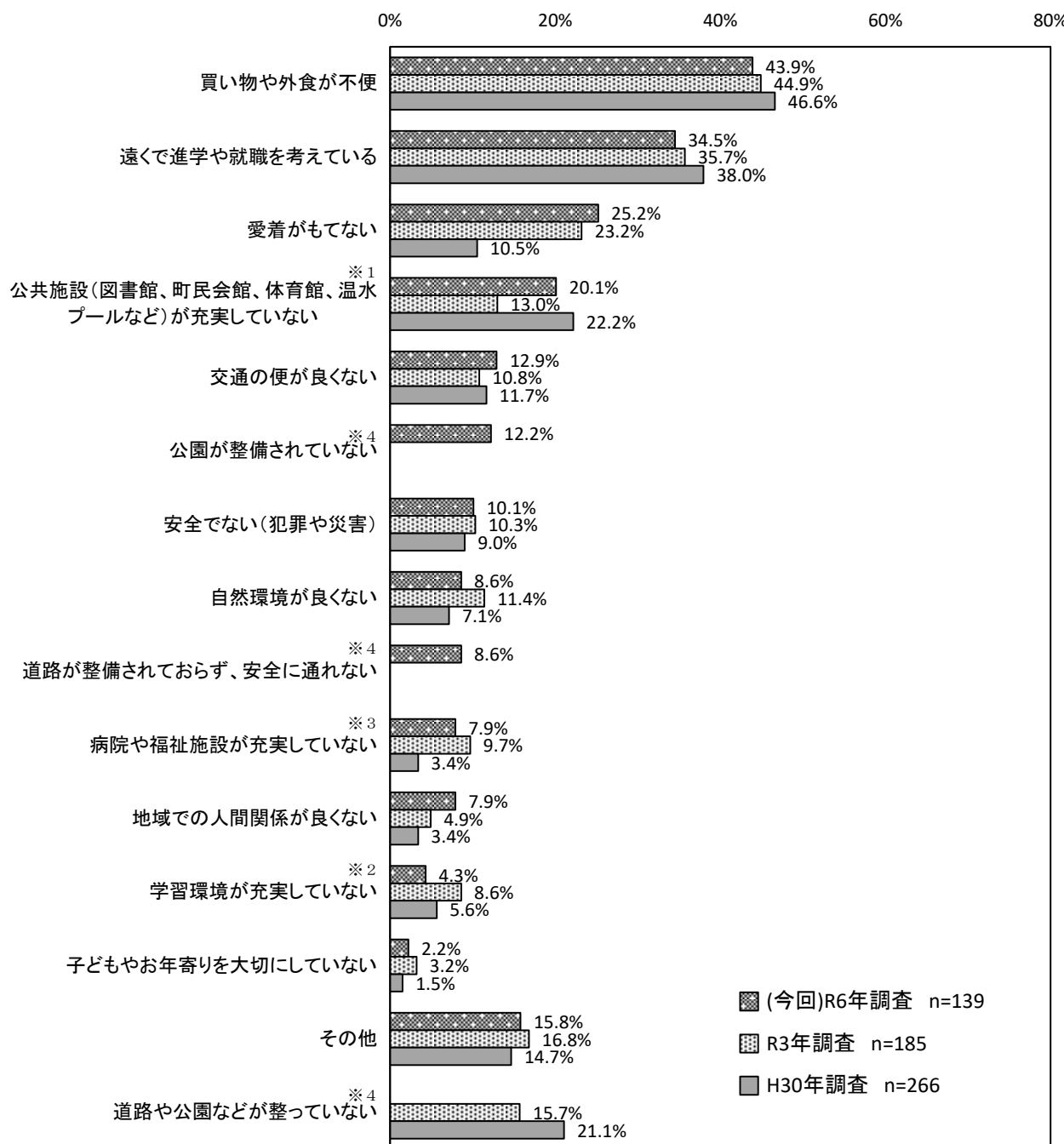
(4) 武豊町で暮らしたいと思わない理由

問2-2 武豊町で暮らしたいと思わない理由は何ですか。(3つまでに○印)

「暮らしたいと思わない」または「あまり暮らしたいと思わない」と回答した 139 人にその理由をたずねたところ、「買い物や外食が不便」が 43.9%で最も多く、次いで「遠くで進学や就職を考えている」が 34.5%で、この2つが大きな理由となっています。さらに、「愛着がもてない」が 25.2%となっています。

「買い物や外食が不便」、「遠くで進学や就職を考えている」は、令和3年調査ではそれぞれ 44.9%、35.7%で、わずかに低下していますが、「愛着がもてない」は 23.2%で、2.0 ポイント高くなっています。また、「公共施設が充実していない」は 7.1 ポイント高くなっています。

図表 2-2-7 武豊町で暮らしたいと思わない理由（過去調査との比較） -複数回答（3つまで）-



※1：「公共施設が充実していない」は、R3年度調査から「公共施設（図書館、町民会館、体育館など）が充実していない」として、（）内に施設名を例示して回答を求めた。

2：「学習環境が充実していない」は、H30年調査以前では「子どもの教育環境が良くない」としていた。

3：「病院や福祉施設が充実していない」は、H30年調査以前では「医療・福祉サービスが充実していない」としていた。

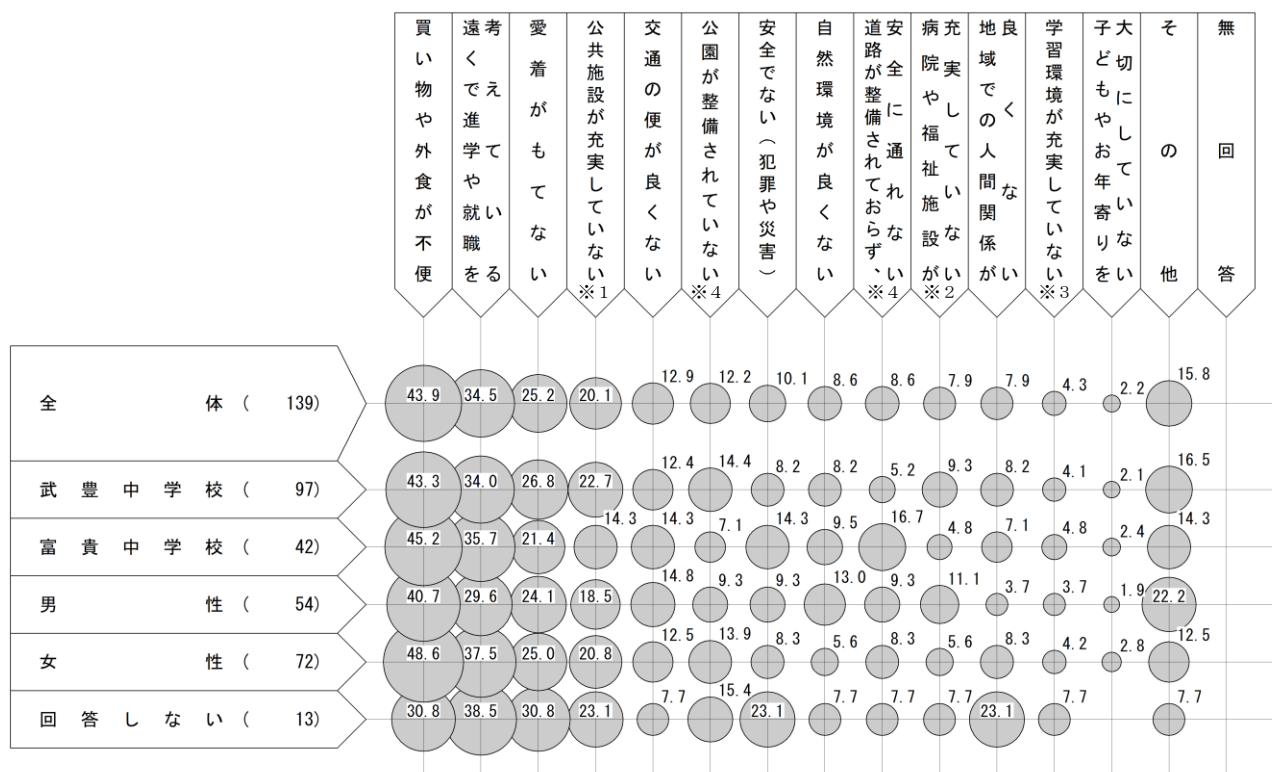
4：「道路や公園などが整っていない」は、今年度調査では「道路が整備されておらず、安全に通れない」「公園が整備されていない」として選択肢を二つに分けて回答を求めた。

以下、回答者の属性別に、「暮らしたいと思わない」理由の傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校でも富貴中学校でも、「買い物や外食が不便」が最も多くなっていますが、武豊中学校の43.3%に対して、富貴中学校では45.2%で、富貴中学校の方が1.9ポイント高くなっています。 ○武豊中学校でも富貴中学校でも二番目に多いのは、「遠くで進学や就職を考えている」ですが、武豊中学校は34.0%、富貴中学校は35.7%で、富貴中学校の方が1.7ポイント高くなっています。 ○武豊中学校でも富貴中学校でも三番目に多いのは、「愛着がもてない」ですが、武豊中学校は26.8%、富貴中学校は21.4%で、武豊中学校の方が5.4ポイント高くなっています。
性別	○男性も女性も「買い物や外食が不便」、「遠くで進学や就職を考えている」が多くなっていますが、「買い物や外食が不便」については、男性が40.7%、女性が48.6%で、女性の方が7.9ポイント高くなっています。 ○同様に、「遠くで進学や就職を考えている」については、男性が29.6%、女性が37.5%で、ここでも女性の方が7.9ポイント高くなっています。

図表 2-2-8 属性別、武豊町で暮らしたいと思わない理由（過去調査との比較）

-複数回答（3つまで）-



2-3 幸福度

(1) 現在の幸福度

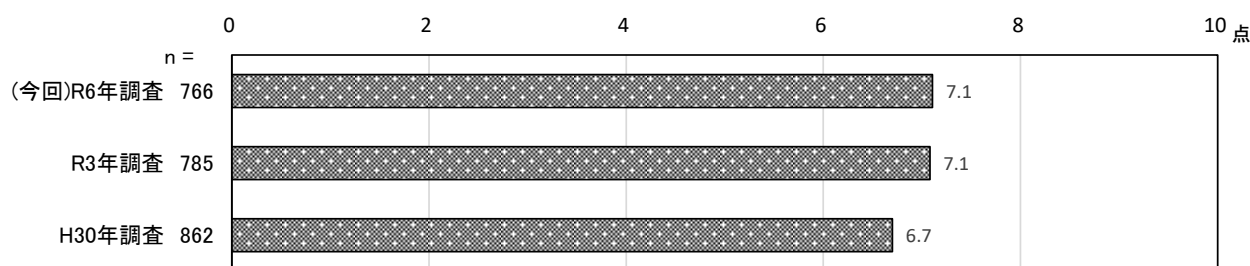
問3 あなたは、今、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。(あてはまる数字1つに○印)

10点を満点として幸福度をたずねたところ、「8点」が22.6%で最も高く、次いで「10点」の16.7%、「7点」の16.3%となりました。

令和3年調査と比較すると、「8点」と「10点」の割合が高くなり、「7点」と「9点」の割合が低下しています。

平均点は7.1点で、令和3年調査も7.1点、平成30年調査は6.7点で、概ね横ばいとなっています。

図表 2-3-1 現在の幸福度（過去調査との比較）

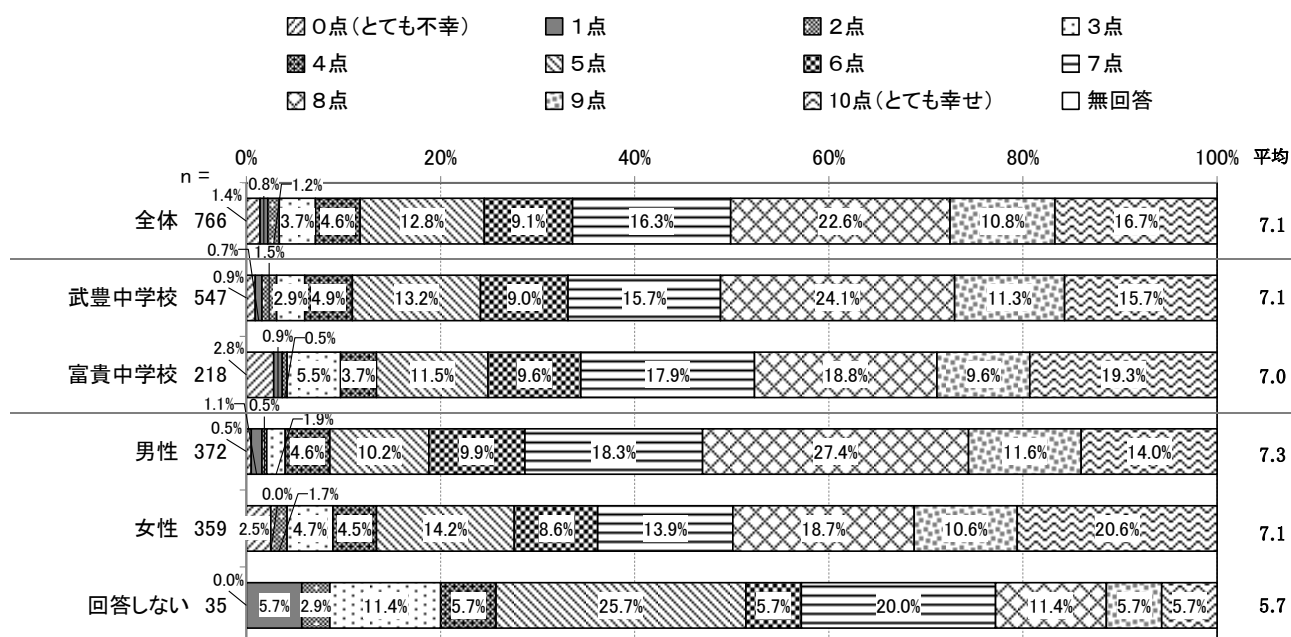


No.	幸福度 (評点)	令和6年		令和3年	平成30年
		n	%	%	%
1	0点	11	1.4%	0.5%	1.4%
2	1点	6	0.8%	0.6%	1.0%
3	2点	9	1.2%	1.8%	1.5%
4	3点	28	3.7%	3.8%	3.6%
5	4点	35	4.6%	5.0%	6.1%
6	5点	98	12.8%	13.0%	17.5%
7	6点	70	9.1%	8.4%	10.6%
8	7点	125	16.3%	20.6%	18.7%
9	8点	173	22.6%	17.8%	17.4%
10	9点	83	10.8%	13.4%	8.2%
11	10点	128	16.7%	14.8%	13.3%
無回答		0	0%	0.3%	0.6%
平均点		766	7.1点	7.1点	6.7点
全体		766	100.0%	100.0%	100.0%

以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では、「8点」が24.1%で最も多く、次いで「10点」と「7点」が15.7%、「9点」が11.3%の順になっています。 ○富貴中学校では、「10点」が19.3%で最も多く、次いで「8点」の18.8%、「7点」が17.9%の順になっています。 ○平均点でみると、武豊中学校が7.1点、富貴中学校が7.0点で0.1ポイントの差で武豊中学校がわずかですが高くなっています。
性別	○男性では、「8点」が27.4%で特に高く、次いで「7点」が18.3%、「10点」が14.0%、「9点」が11.6%と続いています。 ○女性では、「10点」が最も多く20.6%となっています。次いで、「8点」が18.7%、「5点」の14.2%となっており、その次は「7点」が13.9%となっています。 ○平均点でみると、男性は7.3点、女性は7.1点で、0.2ポイントの差で男性がわずかに高くなっています。

図表 2-3-2 属性別、現在の幸福度



(2) 幸福感を判断する際に重視した事項

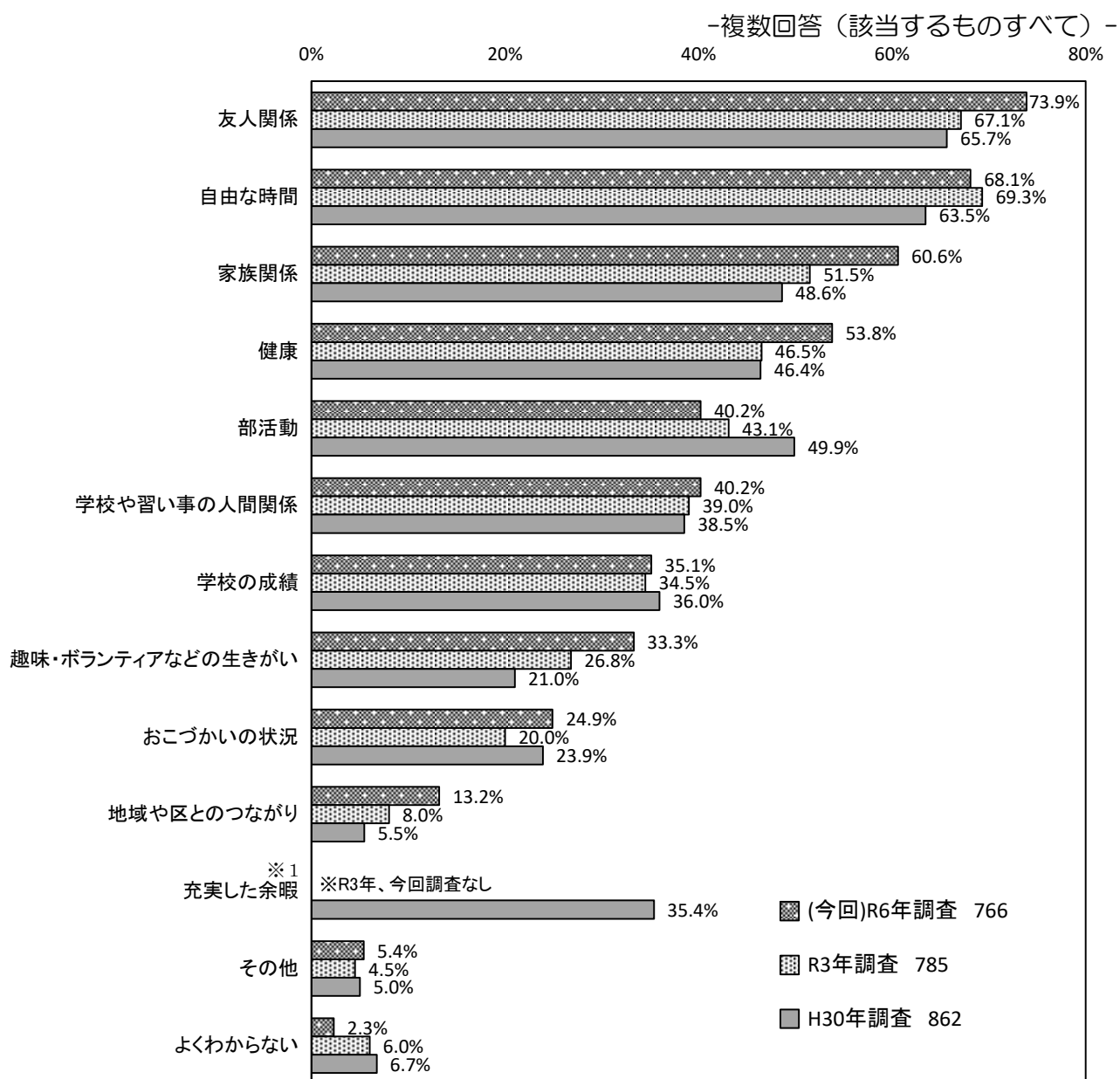
問4 あなたが「幸せかどうか」を判断するときに重視したことは何ですか？

(あてはまるものすべてに○印)

幸福感を判断する際に重視した事項としては、「友人関係」が最も多く 73.9%、次いで「自由な時間」が 68.1%、「家族関係」が 60.6%で、この3つが6割以上の割合を示しています。その他「健康」が 53.8%、「部活動」と「学校や習い事の人間関係」が 40.2%となっています。

過去の調査と比較すると、「友人関係」は、平成 30 年調査では 65.7%、令和 3 年調査では 67.1%で、今回が 73.9%とその割合が高まっています。「家族関係」についても順に 48.6%、51.5%、60.6%と推移しています。令和 6 年調査で 9.1 ポイント高くなっており、「家族関係」の割合が最も伸びています。また、「健康」も順に 46.4%、46.5%、53.8%と推移しており、令和 6 年調査で 7.3 ポイント高くなっています。

図表 2-3-3 幸福感を判断する際に重視した事項（過去調査との比較）



※1：「充実した余暇」は令和 3 年調査の際に選択肢から削除した。「趣味・ボランティアなどの生きがい」と重なる

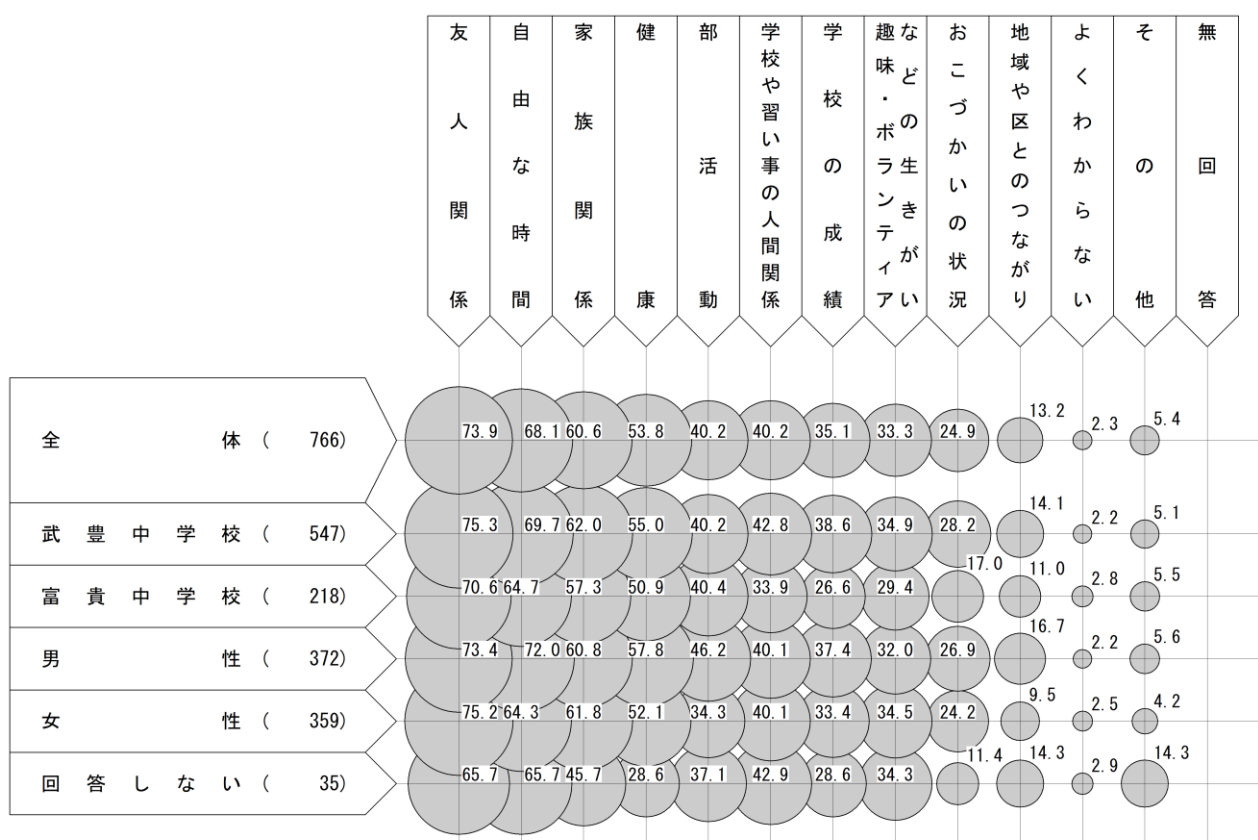
ため。

以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では、「友人関係」が 75.3% で最も高くなっています。富貴中学校では「友人関係」は 70.6% で、4.7 ポイント武豊中学校が上回っています。
性別	○男性では、「友人関係」が 73.4% で最も高く、次いで「自由な時間」が 72.0%、「家族関係」の 60.8% の順になっています。 ○女性も同様で、「友人関係」の 75.2% が最も高く、次いで「自由な時間」の 64.3%、「家族関係」の 61.8% の順になっています。 ○「自由な時間」は男性の方が 7.7 ポイント高くなっていることが特徴的です。

図表 2-3-4 属性別、幸福感を判断する際に重視した事項

-複数回答（該当するものすべて）-



2-4 家庭や学校などでの生活

(1) 学校生活

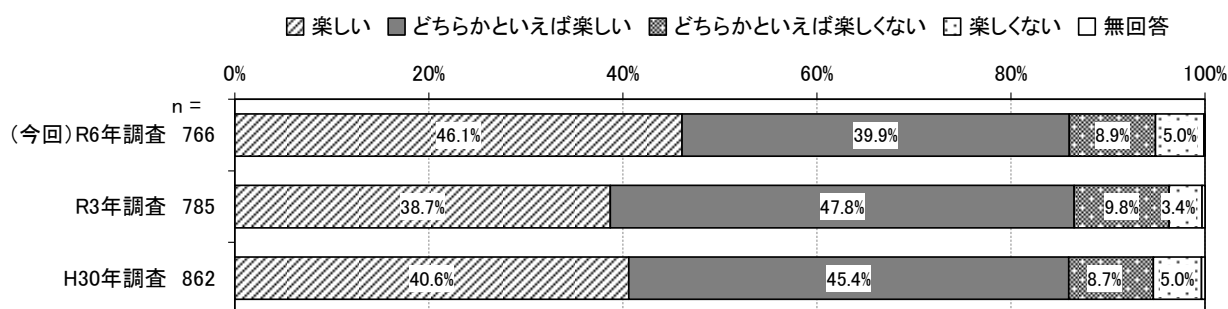
問5 学校は楽しいですか。(1つに○印)

「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」をあわせた『楽しい』の割合は86.0%、「どちらかといえば楽しくない」と「楽しくない」をあわせた『楽しくない』の割合は13.9%となっています。

『楽しい』の割合は、令和3年調査の86.5%からわずかに0.5ポイント減少していますが、ほぼ同水準で大きな変化はみられません。なお、平成30年調査では86.0%でした。

『楽しくない』の割合は、令和3年調査の13.2%からわずかに0.7ポイント上昇していますが、こちらも大きな変化はみられません。なお、平成30年調査では13.7%であり、今回は0.2ポイントの上昇となっています。

図表 2-4-1 学校生活（過去調査との比較）

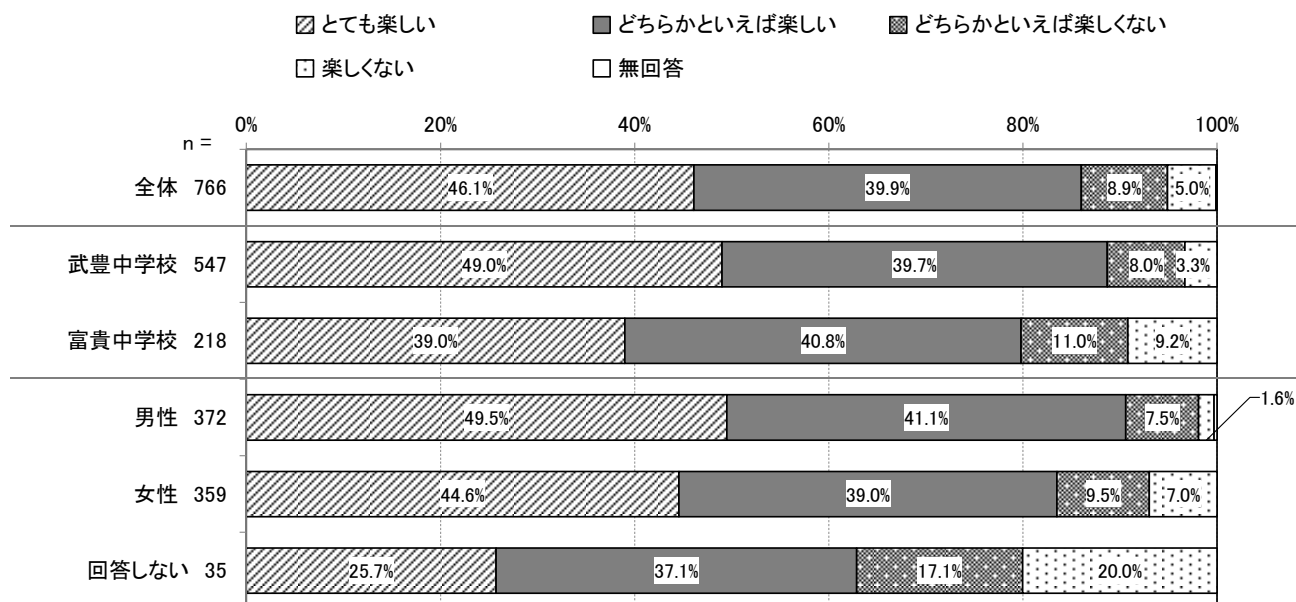


※今回調査から選択肢を「とても楽しい」から「楽しい」に変更した。

以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」をあわせた『楽しい』の割合は、武豊中学校では 88.7%、富貴中学校では 79.8%で、武豊中学校の方が 8.9 ポイント高くなっています。 ○「どちらかといえば楽しくない」と「楽しくない」をあわせた『楽しくない』の割合は武豊中学校では 11.3%、富貴中学校では 20.2%で、富貴中学校の方が 8.9 ポイント高くなっています。
性別	○『楽しい』の割合は、男性 90.6%、女性 83.6%で、男性の方が 7.0 ポイント高くなっています。 ○『楽しくない』の割合は、男性 9.1%、女性 16.5%で、女性の方が 7.4 ポイント高くなっています。

図表 2-4-2 属性別、学校生活



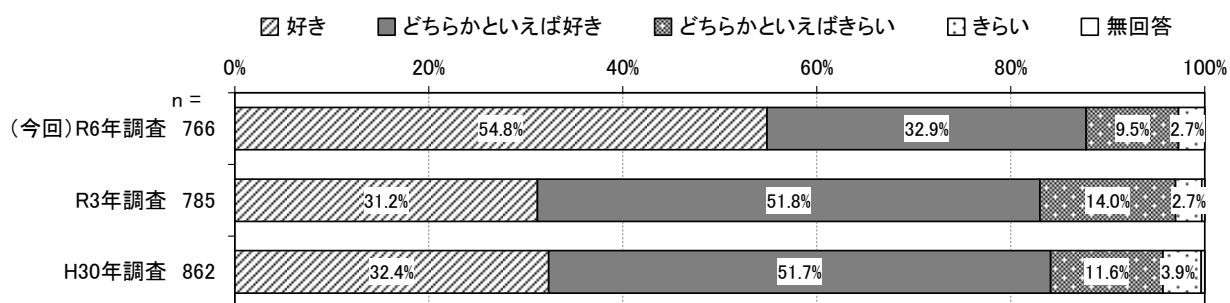
(2) 給食

問6 給食は好きですか。(1つに○印)

「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた『好き』の割合は87.7%、「どちらかといえ
ばきらい」と「きらい」を合わせた『きらい』の割合は12.2%となっています。

令和3年調査では『好き』は83.0%、『きらい』は16.7%で、平成30年調査では『好き』は
84.1%、『きらい』は15.5%であり、『好き』のポイントが上昇しています。

図表 2-4-3 給食（過去調査との比較）

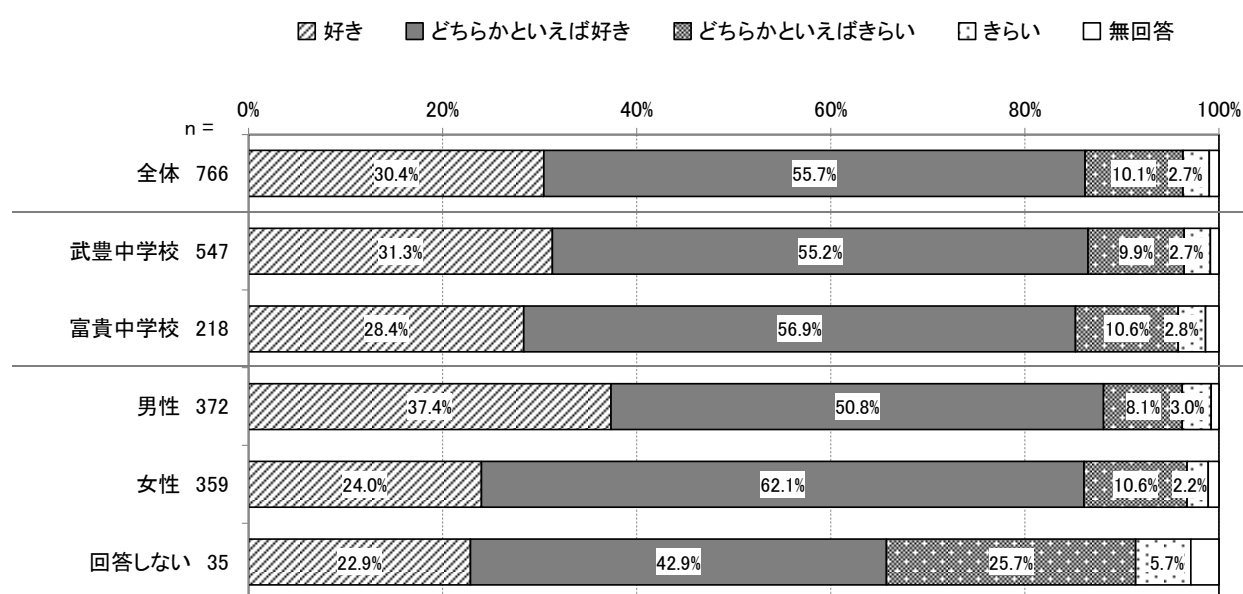


※今回調査から選択肢のうち、「大好き」を「好き」、「大嫌い」を「きらい」に変更した。

以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた『好き』の割合は、武豊中学校が 86.5%、富貴中学校が 85.3%で、わずかですが武豊中学校が高くなっています。 ○「どちらかといえばきれい」と「きれい」をあわせた『きれい』の割合は、武豊中学校が 12.6%、富貴中学校が 13.4%で、わずかですが富貴中学校が高くなっています。
性別	○『好き』の割合は、男性 88.2%、女性 86.1%で、男性の方が 2.1 ポイント高くなっています。 ○『きれい』の割合は、男性 11.1%、女性 12.8%で、女性が 1.7 ポイント高くなっています。

図表 2-4-4 属性別、給食



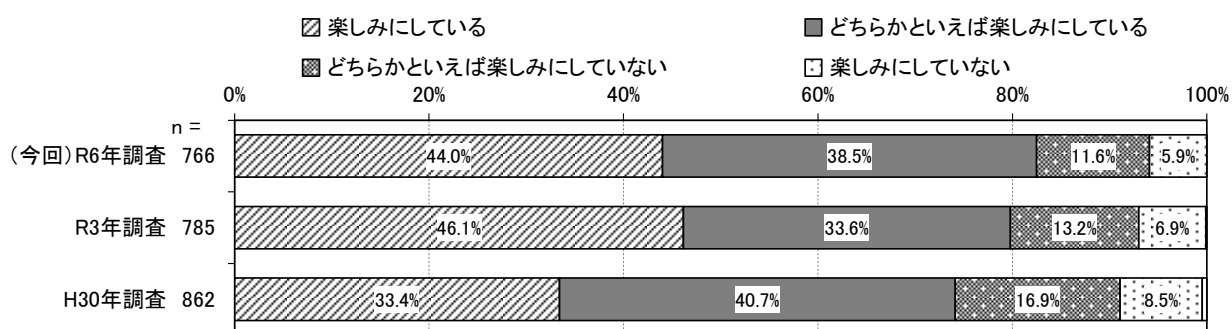
(3) 地域の祭りや行事

問7 「地域の祭りや行事など」を楽しみにしていますか。(1つに○印)

「楽しみにしている」と「どちらかといえば楽しみにしている」をあわせた『楽しみにしている』の割合は82.5%、「どちらかといえば楽しみにしていない」と「楽しみにしていない」をあわせた『楽しみにしていない』の割合は17.5%となっています。

令和3年調査では『楽しみにしている』は79.7%、『楽しみにしていない』は20.1%で、『楽しみにしている』は2.8ポイントの増加、『楽しみにしていない』は2.6ポイントの減少となっています。平成30年調査では『楽しみにしている』は74.1%、『楽しみにしていない』は25.4%で、これと比べると、『楽しみにしている』は8.4ポイントの増加、『楽しみにしていない』は7.9ポイントの減少であり、「地域の祭りや行事など」を楽しみにしている中学生の割合は年々高まっています。

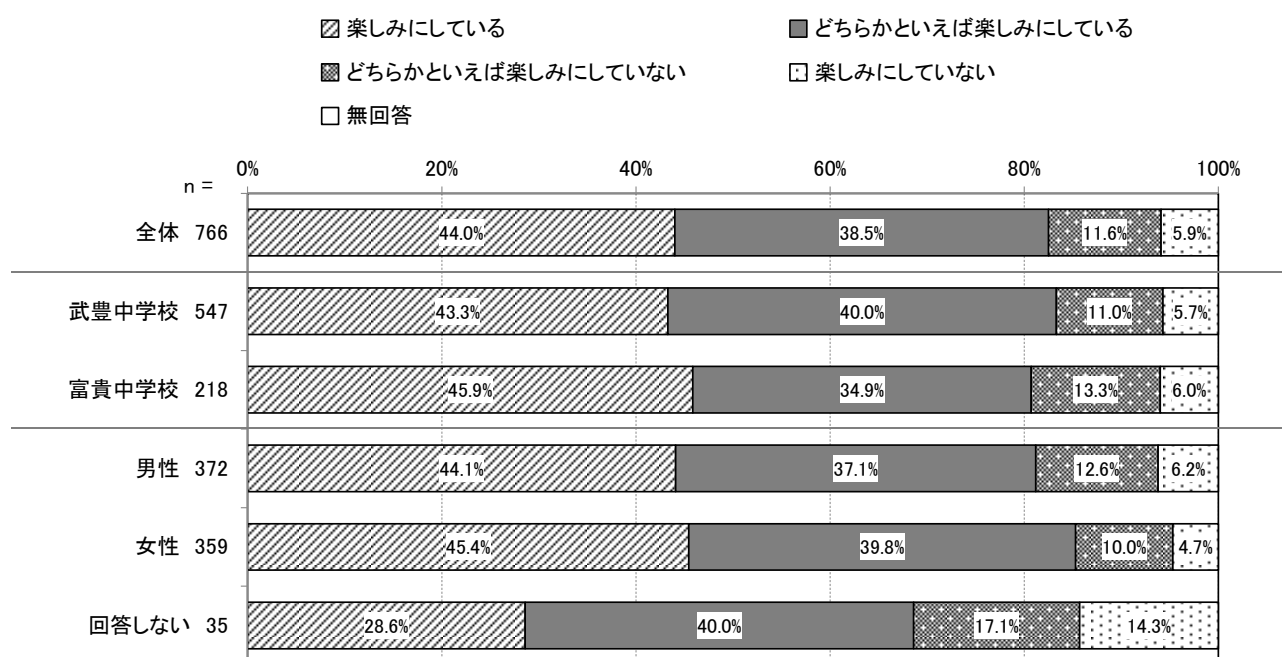
図表 2-4-5 地域の祭りや行事（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では、『楽しみにしている』は 83.3%、『楽しみにしていない』は 16.7%、富貴中学校では、『楽しみにしている』は 80.8%、『楽しみにしていない』は 19.3%で、武豊中学校の方が『楽しみにしている』の割合が 2.5 ポイント高くなっています。
性別	○男性では、『楽しみにしている』は 81.2%、『楽しみにしていない』は 18.8%、女性では、『楽しみにしている』は 85.2%、『楽しみにしていない』は 14.7%で、女性の方が『楽しみにしている』の割合が 4.0 ポイント高くなっています。

図表 2-4-6 属性別、地域の祭りや行事



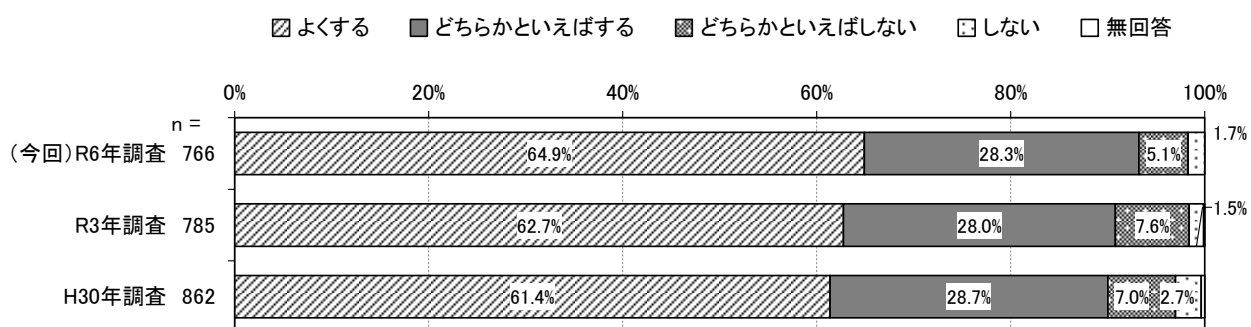
(4) 家族との会話

問8 日ごろから、家族とよく話をしますか。(1つに○印)

「よくする」と「どちらかといえばする」をあわせた『する』の割合は93.2%、「どちらかといえばしない」と「しない」をあわせた『しない』の割合は6.8%となっています。

令和3年調査では『する』は90.7%、『しない』は9.1%でした。また、平成30年調査では『する』は90.1%、『しない』は9.7%でした。今回調査では、『する』の割合が2.5ポイント上昇し、『しない』の割合が2.3ポイント低下しています。家族との会話を良くする人が増加しています。

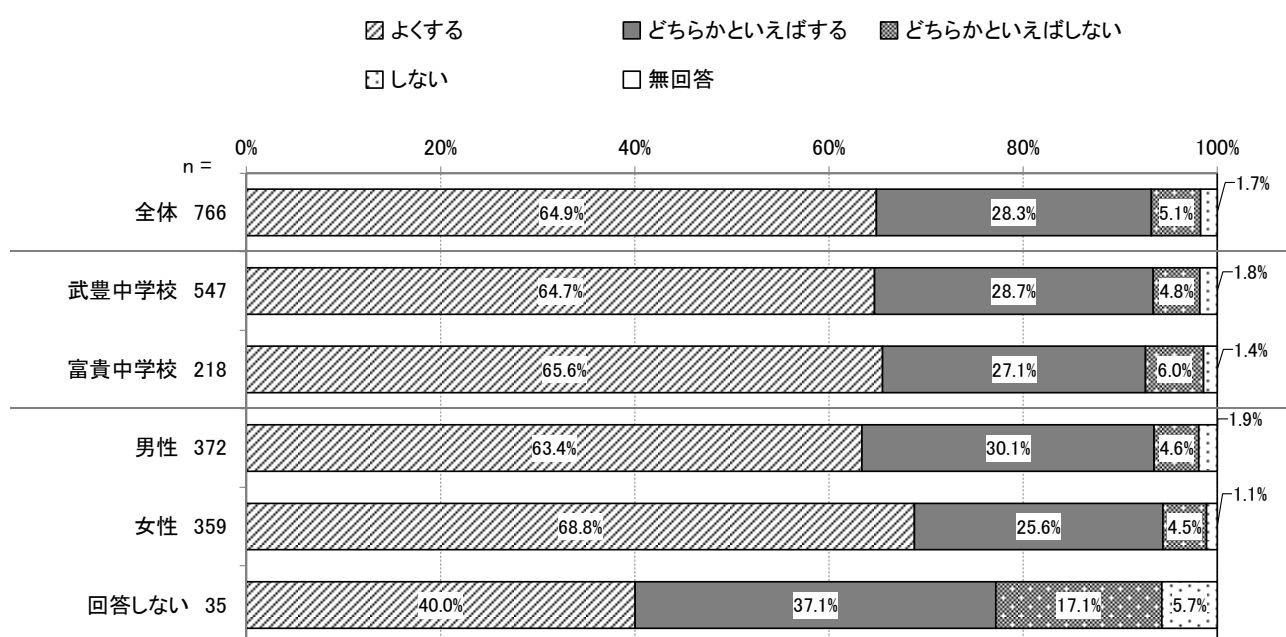
図表 2-4-7 家族との会話（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では、『する』は93.4%、『しない』は6.6%となっています。富貴中学校では、『する』は92.7%、『しない』は7.4%で、『する』は武豊中学校の方が0.7ポイント高くなっています。
性別	○男性では『する』は93.5%、『しない』は6.5%、女性では『する』は94.4%、『しない』は5.6%となっています。『する』は女性の方が0.9ポイント高くなっています。 ○「よくする」で比較すると女性の68.8%に対して男性は63.4%で、女性の方が5.4ポイント高くなっています。女性の方がわずかですが、日ごろから家族とよく会話をしていることがうかがえます。

図表 2-4-8 属性別、家族との会話



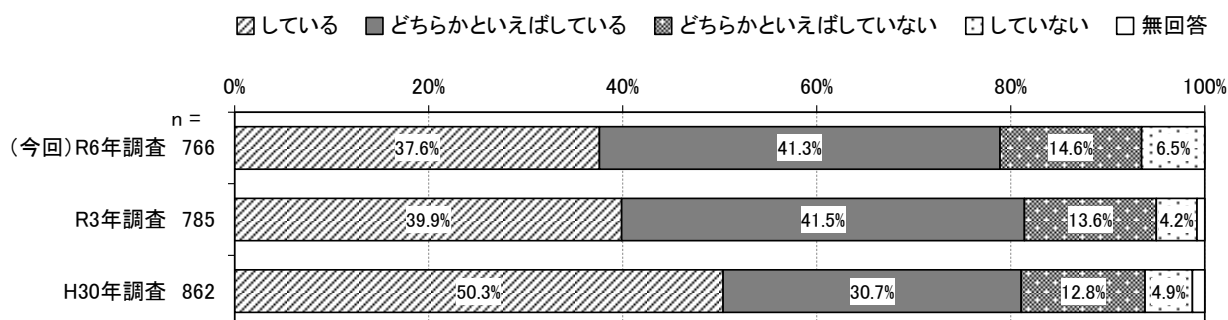
(5) 近所の方とのあいさつ

問9 近所の人をみかけたらあいさつをしていますか。(1つに○印)

「している」と「どちらかといえばしている」をあわせた『している』の割合は78.9%、「どちらかといえばしていない」と「していない」をあわせた『していない』の割合は21.1%となっています。

令和3年調査では、『している』は81.4%、『していない』は17.8%でした。また、平成30年調査では、『している』は81.0%、『していない』は17.7%でした。コロナ禍でのマスク生活や交流の減少なども経て、近所の方とのあいさつが徐々に減っている傾向になっています。

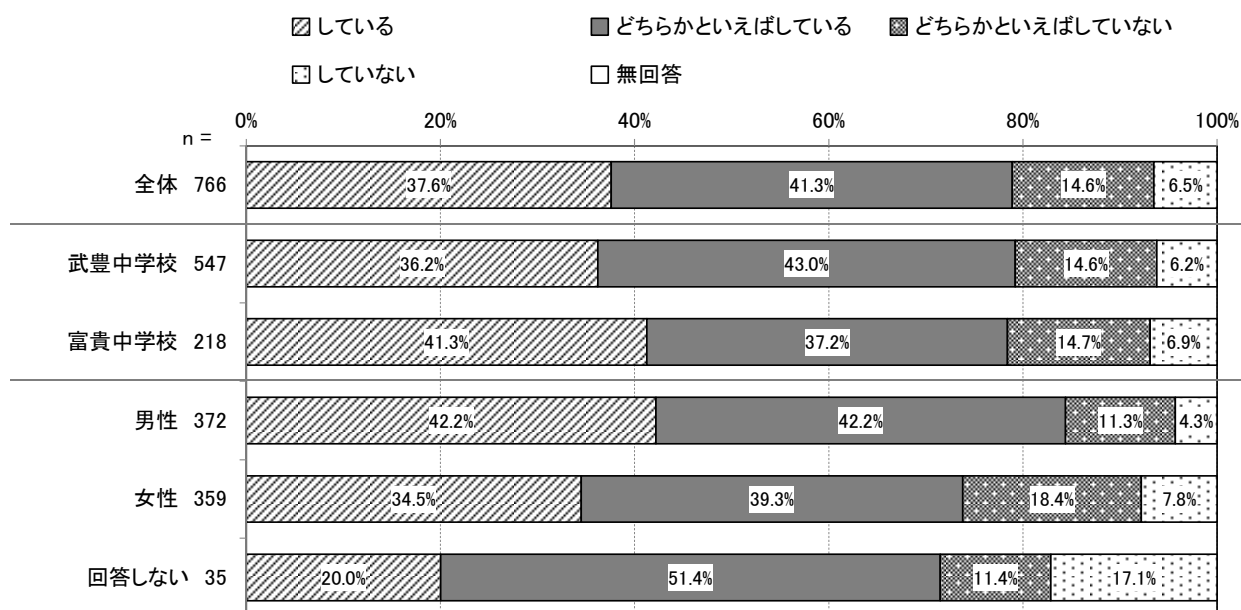
図表 2-4-9 近所の方とのあいさつ（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では『している』は 79.2%、『していない』は 20.8%となっています。富貴中学校では、『している』は 78.5%、『していない』は 21.6%で、武豊中学校の方が『している』は 0.7 ポイント高く、『していない』は 0.8 ポイント低くなっています。
性別	○男性では『している』は 84.4%、『していない』は 15.6%となっています。女性では『している』は 73.8%、『していない』は 26.2%で、『している』の割合は男性の方が 10.6 ポイント上回っています。

図表 2-4-10 属性別、近所の方とのあいさつ



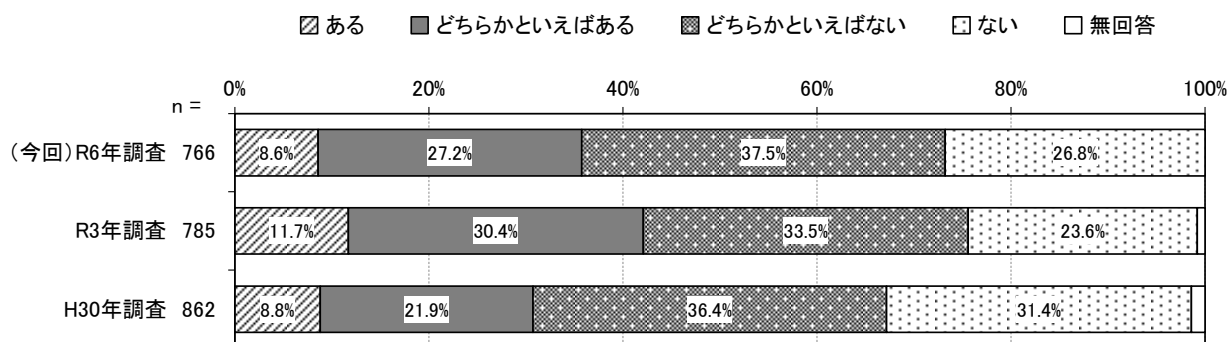
(6) 歴史・産業への興味

問10 武豊町の歴史・産業など町のことに興味がありますか。(1つに○印)

「ある」と「どちらかといえばある」をあわせた『興味がある』の割合は35.8%、「どちらかといえばない」と「ない」をあわせた『興味がない』の割合は64.3%となっています。『興味がない』の方が28.5ポイント高くなっています。

令和3年調査では、『興味がある』の割合は42.1%、『興味がない』の割合は57.1%で、平成30年調査では、『興味がある』の割合は30.7%、『興味がない』の割合は67.8%でした。今回調査は平成30年調査の結果に近い割合となっています。

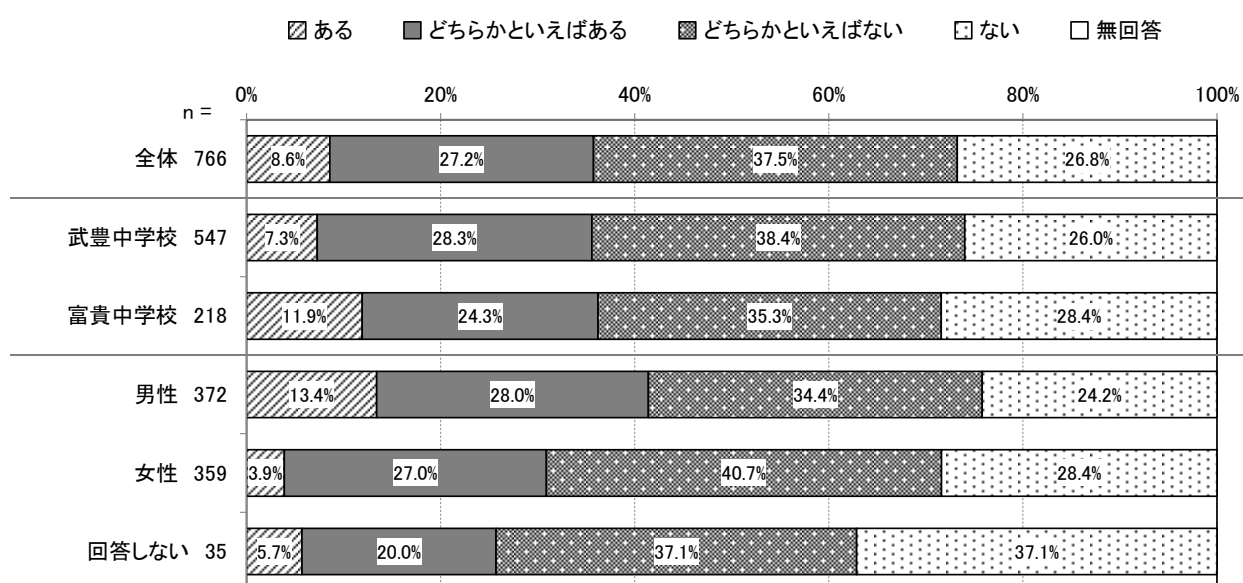
図表 2-4-11 歴史・産業への興味（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では『興味がある』は 35.6%、『興味がない』は 64.4%となっています。 富貴中学校では『興味がある』は 36.2%、『興味がない』は 63.7%となっており、富貴中学校の方が『興味がある』がわずか 0.6 ポイント高くなっていますが、両中学校の間に顕著な相違はみられません。
性別	○男性では『興味がある』は 41.4%、『興味がない』は 58.6%となっています。一方、女性では『興味がある』は 30.9%、『興味がない』は 69.1%です。『興味がある』は男性の方が 10.5 ポイント高くなっています。 ○「ある」と回答した割合は、男性が 13.4%、女性が 3.9%で、男性の方が 9.5 ポイント高くなっています。

図表 2-4-12 属性別、歴史・産業への興味



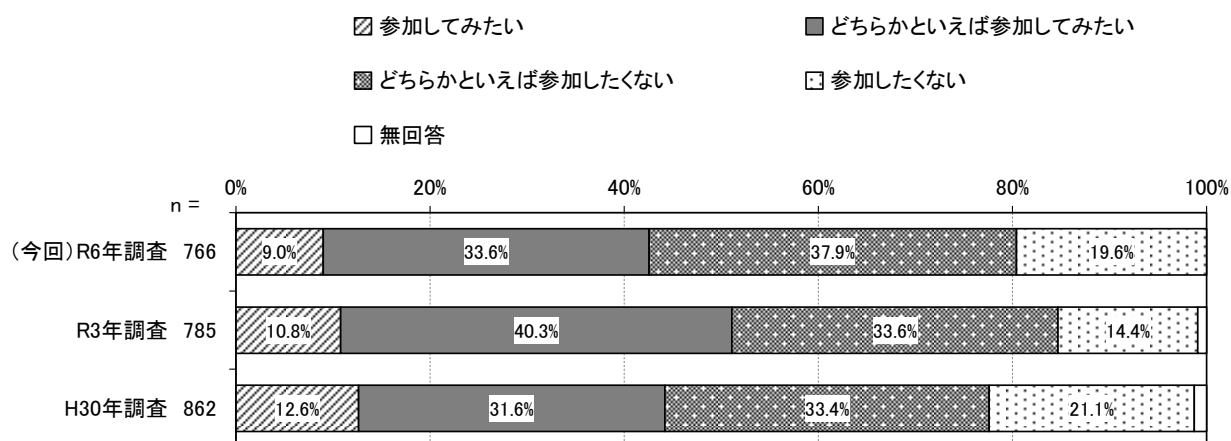
(7) 地域活動への参加

問11 地域をよくするための活動（区の活動やボランティア団体の活動）に参加してみたいですか。（1つに○印）

「参加してみたい」と「どちらかといえば参加してみたい」をあわせた『参加してみたい』の割合は42.6%、「どちらかといえば参加したくない」と「参加したくない」をあわせた『参加したくない』の割合は57.5%と、『参加したくない』の割合が高くなっています。

令和3年調査では『参加してみたい』の割合は51.1%、『参加したくない』の割合は48.0%、また平成30年調査では、『参加してみたい』の割合は44.2%、『参加したくない』の割合は54.5%でした。今回調査では、『参加してみたい』の割合が低くなり、『参加したくない』の割合が高くなっています。

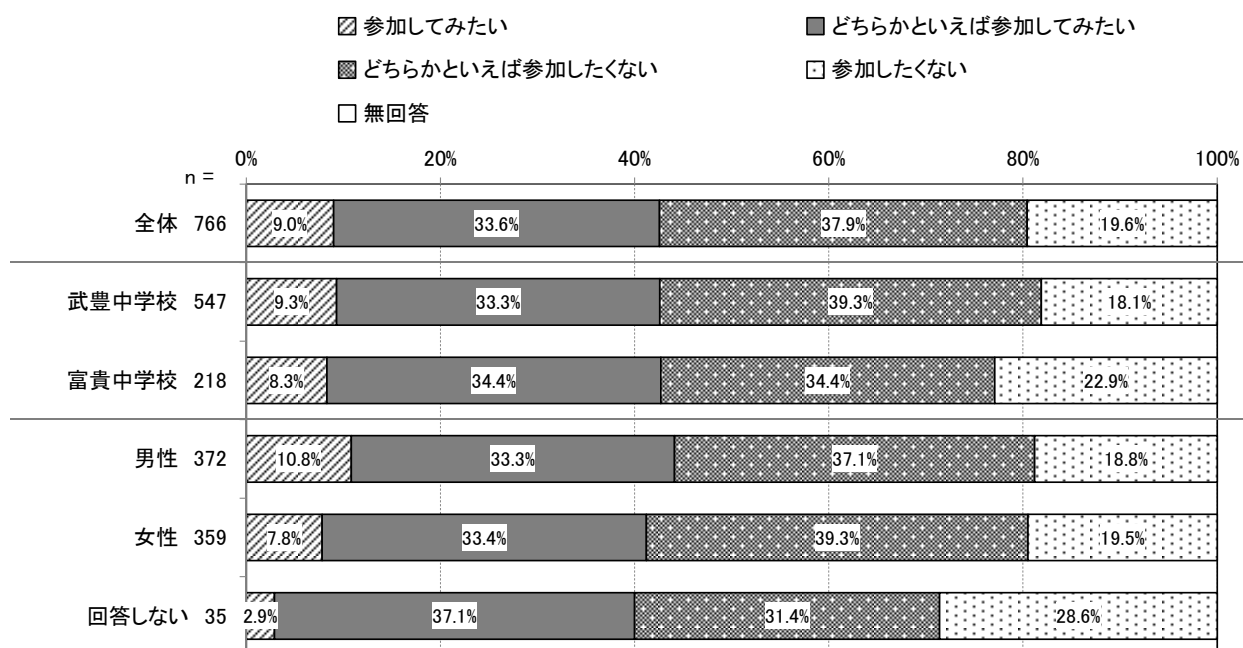
図表 2-4-13 地域活動への参加（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では『参加してみたい』は42.6%、『参加したくない』は57.4%となっています。富貴中学校では『参加してみたい』は42.7%、『参加したくない』は57.3%で、両中学校の間に顕著な相違はありません。
性別	○男性では『参加してみたい』は44.1%、『参加したくない』は55.9%となっています。女性では『参加してみたい』は41.2%、『参加したくない』は58.8%で、女性よりも男性の方が活動への参加意向が高い状況になっています。

図表 2-4-14 属性別、地域活動への参加

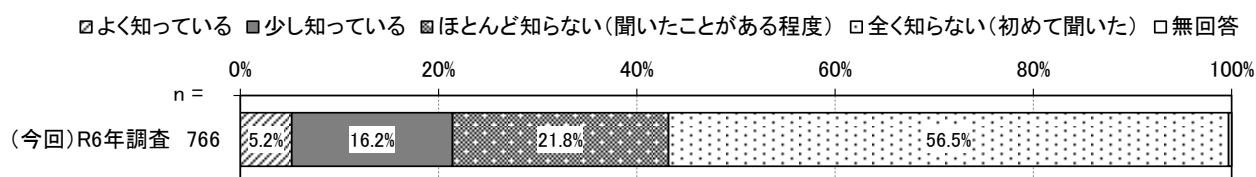


(8)「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」に対する認知度

問 1 2 2050 年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指して挑戦する「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」についてどの程度ご存じですか。(1 つに○印)

「よく知っている」と「少し知っている」を合わせた『知っている』の割合は 21.4%、「ほとんど知らない」と「全く知らない」をあわせた『知らない』の割合は 78.3%となっており、「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」のことがほとんど知られていません。

図表 2-4-15 「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」に対する認知度

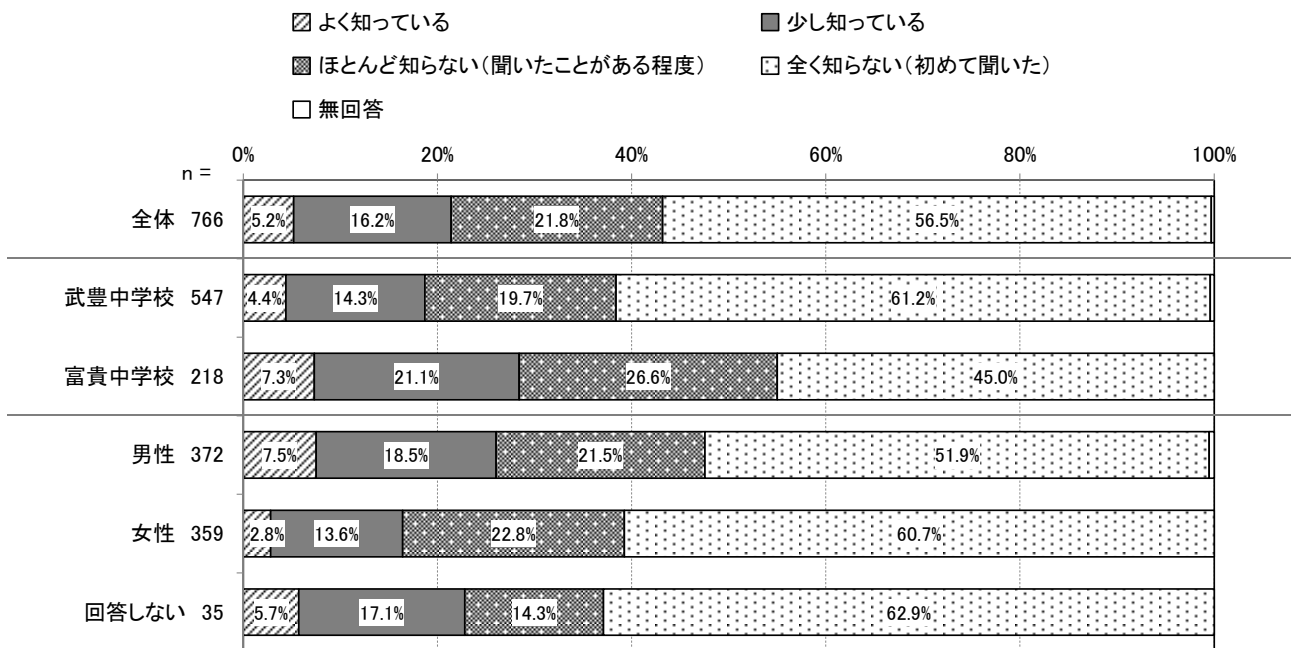


※今回調査で新規に設けた設問のため、令和 3 年、平成 30 年は調査していない。

以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では『知っている』は18.7%、『知らない』は80.9%となっています。富貴中学校では『知っている』は28.4%、『知らない』は71.6%となっており、富貴中学校の方が『知っている』が9.7ポイント高くなっています。
性別	○男性では『知っている』は26.0%、『知らない』は73.4%となっています。女性では『知っている』は16.4%、『知らない』は83.5%となっており、男性の方が『知っている』が9.6ポイント高くなっています。

図表 2-4-16 属性別、「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」に対する認知度



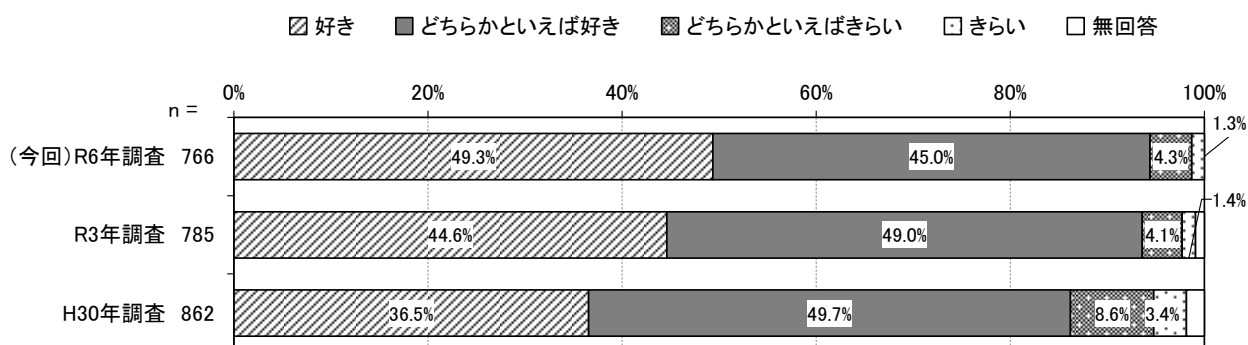
(9) 武豊町に対する好感度（町が好きか）

問13 武豊町のことが好きですか。（1つに○印）

「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』の割合は94.3%、「どちらかといえば嫌い」と「嫌い」をあわせた『嫌い』の割合は5.6%となっています。9割以上は『好き』と回答しています。

令和3年調査では『好き』の割合は93.6%、『嫌い』の割合は5.5%、平成30年調査では、『好き』の割合は86.2%、『嫌い』の割合は12.0%で、年々『好き』の割合が増え、今回調査は令和3年度調査に比べて0.7ポイント高くなっています。

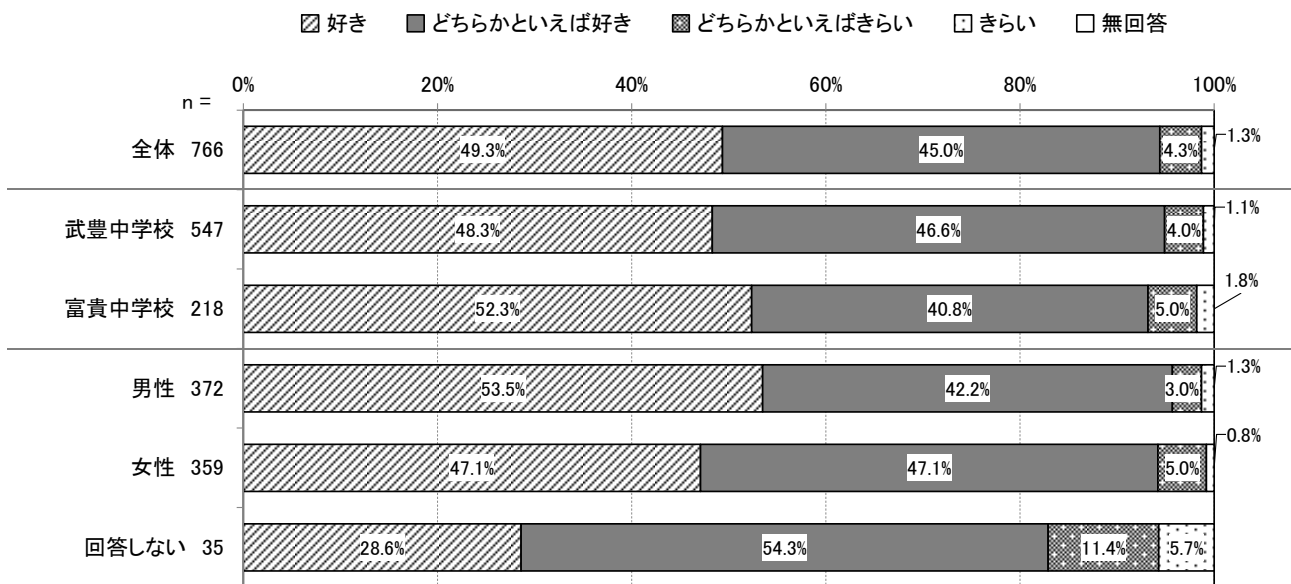
図表 2-4-17 武豊町に対する好感度（過去調査との比較）



以下、回答者の属性別に傾向をみていきます。

学校別	○武豊中学校では『好き』は94.9%、『きらい』は5.1%となっています。富貴中学校では『好き』は93.1%、『きらい』は6.8%です。『好き』の割合は武豊中学校の方が1.8ポイント高くなっています。 ○「好き」の割合については、武豊中学校が48.3%、富貴中学校が52.3%で、富貴中学校の方が4.0ポイント高くなっています。
性別	○男性では『好き』は95.7%、『きらい』は4.3%で、女性では『好き』は94.2%、『きらい』は5.8%で、男性の方がわずかに『好き』の割合が高くなっています。

図表 2-4-18 属性別、武豊町に対する好感度



2-5 自由意見

(1) 今後のまちづくりに向けた意見・提案

問14 これから、武豊町がどんなまちになったらいいと思いますか。自由に記述してください。

今後のまちづくりに向けた意見・提案を自由に回答いただきました。

第6次武豊町総合計画の体系（まちづくりの目標・分野）に沿って、意見を整理すると回答数は以下の通りとなりました。具体的な意見は別添の参考資料に記します。

図表 2-5-1 今後のまちづくりに向けた意見・提案

分野1 都市環境	件数
1-1 市街地・住環境	108
1-2 交通基盤	23
1-3 上下水道	0
計	131
分野2 子ども	件数
2-1 出産・子育て	27
計	27
分野3 学び	件数
3-1 学校教育	21
3-2 生涯学習	10
3-3 スポーツ	13
3-4 文化芸術	3
計	47
分野4 健康・福祉	件数
4-1 健康・医療	8
4-2 地域福祉	6
4-3 高齢者福祉	4
4-4 障がい者福祉	2
(その他)	2
計	22
分野5 安全・安心	件数
5-1 防災	5
5-2 防犯・交通安全	30
(その他)	46
計	81
分野6 産業・交流	件数
6-1 産業	72
6-2 観光・交流	20
計	92
分野7 環境	件数
7-1 自然環境	50
7-2 生活環境	21
計	71

分野8 まちづくり・地域経営	件数
8-1 住民活動・地域活動（住民協働）	0
8-2 相互理解（男女共同参画・多文化共生）	5
8-3 タウンプロモーション	9
計	14
分野9 行財政	件数
9-1 行政運営	8
9-2 財政運営	4
計	12
その他	件数
計	159
合計	656